

(福) ケアハウス信愛館

◆新春のお慶びを申し上げます。本年も皆様にとり幸せな一年間でありませうお祈り申し上げます。「身を寄せ 北限の猿」

春を待つ、青森県下北半島に住むお猿さんが厳寒の冬を生き抜く映像を観ました。

群れは子猿を中にし、幼子はお母さんが抱きかかえ、みんなで身を寄せて雪ふる季節を生き抜く姿でした。食料も乏しく木の皮をかじり冬芽をかじり、雪をかき分け笹の新芽を食べる。厳しい環境でのお猿さん、それでも生息数は増えているようです。野生の力は凄いですね。

◆十一月二十三日(土)午後二時より、よし笛演奏者、近藤ゆみこ先生をお招きし「よし笛演奏と一緒に歌いましょう」を行いました。琵琶湖のよしを使った滋賀県発祥の楽器、よし笛の音は優しく懐かしくもあり、穏やかな心持ちとなりました。入居者の方々の満面の笑顔と喜びの感想



です。

◆十二月一日(日)アドベントに入り玄関や1階ロビー、食堂や各階の飾り

棚などクリスマス飾り付けが完成しました。主イエス・キリストのご降誕を心から記念申し上げます。



す。中村信雄先生のメッセージと祈りの後に「ファースト・クリスマス」を鑑賞し、「きよしこのよる」を静かに賛美しました。奏楽を担当してく

ださいます多尾清子姉に感謝です。同日クリスマス愛餐会を開催し全員で心穏やかに楽しみたいいただきました。

◆十二月六日(金)誕生会です。吉田美和子姉・中沢郁美姉です。入居者の皆様と一緒に黙食を守りつつ御祝いをさせて頂きました。ヴォーリズ記念病院チャプレン中村信雄先生より誕生者祝福の祈禱をいただき感謝です。

◆十二月十三日(金)クリスマス祝会で



た。奏楽を担当してくださいます多尾清子姉に感謝です。同日クリスマス愛餐会を開催し全員で心穏やかに楽しみたいいただきました。

◆昨年は十一月後半より新型コロナウイルス禍となり入居者の皆様にはご心配やご迷惑をおかけしました。十二月初旬には収束し皆様方のご協力に感謝です。本年も皆様方と、心を合わせ一つ思いになって仕えたく存じます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

渡辺 久子・報

